

特定非営利活動法人 ミレニアム・プロミス・ジャパン 御中

はじめまして。

私は青年海外協力隊 タンザニア派遣の [REDACTED] と申します。

現在、理数科教師としてムトワラ・テクニカルセカンダリースクールにて活動を行っています。

今回、日本から数独を送っていただき、大変うれしく思っています。タンザニアに来て以来、学校教育を受けられない子どもたちを目の当たりにしてきました。そして彼ら彼女らのために何かできないか、と思うようになりました。そのきっかけとなったひとりの少女を紹介させてください。

私のとなりの家に住む15歳の少女、マゲちゃんは学校に通っていません。義務教育である小学校を卒業後、彼女の母は彼女を中等学校へ通わせるお金がありませんでした。また生活も困窮していました。そこで彼女の母は自分の弟(マゲちゃんの叔父)である私の隣人宅に彼女を預けました。彼女は叔父の家で、その家の赤ちゃんの面倒を見ながら、掃除、洗濯、料理と畑仕事をこなします。彼女は買い物のおつりなど必要最低限の計算はできますが、それ以外の計算はできません。

これはマゲちゃんに限ったことではありません。私の家の周りだけでも、親戚の家にも預けられて学校に通っていない子が数名います。中には義務教育である小学校さえ通えていない子もいます。

特に女の子はその傾向が強いようです。その理由は、タンザニアの家庭では、もし一男一女を授かって、経済上の理由からひとりしか学校に通わせることができない場合、親は男の子を優先して学校に通わせるからです。

彼ら彼女らに計算を教えることができれば、将来の選択肢が増える。物を売ってお金を稼ぐことができる。自分たちの手で生活を向上させることができる。そして長い目で見ればタンザニアのためになると思っています。

今回、数独を送っていただき、どうもありがとうございました。大変感謝しております。残りの数独4冊も学校に通えない子どもたちのため、ありがたく使わせていただきます。今後、タンザニアの紹介、協力隊活動の紹介など、私がお役に立てることがあれば、何でもご連絡ください。私のメールアドレスです。

[REDACTED]

南半球に位置するタンザニアでは、これから暑さが増していきます。

日本ではこれからが寒くなる季節でしょうか。どうぞお体にお気をつけください。

まずは書中をもちまして御礼申し上げます。

ASANTE NINASHUKURU SANA.

平成22年11月15日

青年海外協力隊 タンザニア派遣

21年度3次隊 理数科教師

■■■■■

Mtwara Technical Secondary School

P.O.Box 104, Mtwara, TANZANIA

下記は彼女からのお礼状です。

YAH: KUSHUKURU KWA KUTULETEA SUUDOKU

Mimi ninaitwa Mage Rashidi. Ninamiwaka kumi na tano. Ninashukuru kwa saidia kutuletea suudoku. Ninapoangalia mtoto ninasoma. Mwalimu ■■■■■ ananifundisha hisabati.

数独のお礼

私はマゲ・ラシディといいます。15歳です。数独をくれてありがとうございます。数独は赤ちゃんの面倒を見ながらでもできます。■■■■先生が算数を教えてくれます。

マゲ・ラシディ